



世の中に たえて桜の なかりせば 春の心は のどけからまし 在原業平

自分の「よさ」を伸ばし、自分や友達の「心」を大切に

校長 相澤 仁志

春の穏やかな風に誘われて、木々や花々が次々と開花し、本格的な春の訪れを告げています。このような春爛漫の中、4月9日に165名の新入生を迎え、多くのご来賓、保護者の皆様方のご臨席のもと、桶川市立桶川西中学校第44回入学式を挙行了いたしました。

式辞の中で、次の2つのことについてお話しをいたしました。

1つ目は、自分のよさを見つけ伸ばしてほしいということ。

2つ目は、「心」を大切にしてほしいこと。

人は誰でも自分のよさを持っています。これからの3年間、学習や部活動などに励み中で、自分で考え、工夫したり悩んだりしながらも進んで取り組み、ぜひ自分の夢をかなえるための道筋をつけてほしいと思います。

そして自分や友達の「心」を大切にしてほしいと思います。すべての行動の源は「心」です。どんな時でも頑張ろうとする「心」(意欲)や友達を大切にしようとする「心」等、人が生きていく上でとても大切な「心」です。そのような「心」の成長を願っています。

中学校の時期は人の一生になかでも最も成長する時期です。自分の「よさ」を確かなものにし、豊かな「心」の育成のため、未来の自分を信じ、前を向きながら友達や2、3年の先輩、先生方と一緒に頑張っていきましょう。

私は本年度より本校の校長を拝命いたしました、相澤仁志(あいざわひとし)と申します。このたびご縁がありまして本校の校長として着任させていただきました。どうぞよろしくお願ひいたします。

平成30年度は1年生165名、2年生163名、3年生164名、合計492名の生徒でスタートしました。私たち41名の教職員は、これまで桶川西中学校が築いてきた伝統を大切にしつつ、よりよい学校を創り上げるために、全力で取り組んでまいります。保護者の皆様、地域の皆様におかれましては、今後とも本校の教育活動に対しまして、ご理解とご支援のほどよろしくお願ひ申し上げます。

1 学校教育目標

「志を持ち 自ら学ぶ 健康でたくましい生徒」

2 目指す生徒像

- (1) 自ら学習に取り組み、「学力」をしっかりと身につけた生徒
- (2) 優しい心、感動する心、感謝する心を持った感性豊かな生徒
- (3) 健やかな身体、粘り強くたくましい心を持った生徒

3 目指す学校像 「きれいな環境の中で豊かな心と豊かな学びがある学校」

- (1) 「きれいな環境」の中で、活気と笑顔・喜びがある学校
- (2) 学ぶ楽しさが味わえる「わかる授業」が展開され、生徒が意欲的に学習する学校
- (3) 笑顔と挨拶があふれ、生徒の活動が生き生きと豊に展開される学校
- (4) 一人一人が大切にされ、すべての生徒の人権が尊重される学校
- (5) 家庭・地域から信頼される学校
- (6) 高校等への進学を見据えた進路指導を充実させる学校

4 目指す教師像 「すべての教育活動は生徒のためにある」

- (1) 学校教育目標の実現に向けた系統的、計画的な指導
- (2) 意欲的に研修に努め、専門職としての力量を向上させて指導
- (3) 積極的な生徒指導で、生徒のよさや可能性を伸ばす指導
- (4) 生徒や保護者の信頼、地域の願いに応えた信頼される指導

